

総務省消防庁から、南海トラフ地震をはじめとする大規模災害に的確に対応するために、緊急消防援助隊の活動に必要な資機材として、エアertentが無償配備されました。

長時間にわたり過酷な災害で救助・捜索活動を行う緊急消防援助隊のより良い活動のためには、適切な活動が必要不可欠であります。そのため、隊員が会議、野営また、応急救護所として活用できるように、縦5.0 m×横4.0 m×高さ2.55 mの構成になっており、テント内には高機能のエアコンも配備してあります。

	
エアertent外観	エアertent内観
	
エアコン（テント外側より）	エアコン（テント内側より）